**第3４回 相変化研究会シンポジウム(PCOS2022)の御案内**

*The 3４th Symposium on* ***P****hase* ***C****hange* ***O****riented* ***S****cience*

 2022年 8月 相変化研究会

 相変化研究会シンポジウムは、前身である相変化記録研究会シンポジウムの第一回開催（1990年、岩手県・盛岡）をスタートに、本年で34回目を迎えることになりました。本シンポジウムは、光記録や相変化メモリなど、アモルファス/結晶相転移を利用した相変化記録技術に関する議論を軸として活発な議論を行っておりますが、最近では、プラズモンやフォノンエンジニアリング、また、エネルギー変換デバイスなど、次世代の相変化の科学を志向した議論についても積極的に行っております。

例年、静岡県熱海市を舞台として、相変化に関する科学技術の基礎から応用までを直接討議する場を設けておりますが、昨年に続き本年も新型コロナウィルス感染の影響を鑑み、PCOS実行委員会において、会場での開催は困難であると判断致しました。一方で、相変化研究に取り組まれている学生達、ポスドク研究員の方々の中には、今年の研究会が最後の参加機会の場合もあるかと思います。そこで本年は、**学生及びポスドク研究員主体に招待・一般講演を加えたオンライン形式**（今年は全て口頭発表となります）で開催致します。

１） 主催　　　： 相変化研究会

２） 開催日程　： **2022年11月18日（金）**

３） オンライン： Zoom

　　　**＊参加申込をされた方々に、研究会開催日前までにZoomもしくはTeamsアドレスをメールでお送りいたします。**

４） シンポジウム内容、プログラム等の概略 ：

 （１） テーマ ： 相変化材料の基礎理論, 基礎物性, 構造解析, 熱物性, ﾅﾉｵﾌﾟﾃｨｸｽ, 応用など

 　 相変化材料以外（電子デバイス、熱電変換など）の発表も歓迎です。

 （２） プログラム概略（仮）： **2022年11月18日（金） 10：00 ～ 17：00　全て口頭発表**

５） 参加費：無料

６） オンラインシンポジウム講演申込及びアブストラクト提出について（アブストラクトと参加申込書の送り先

が異なりますので、ご注意ください）

・講演申込・アブストラクト提出方法： （別紙１）

＊アブストラクト（テンプレートは、<http://www.jpcos.jp>　の下部よりダウンロードできます）をhiroshi.tanimura.b7アットtohoku.ac.jp　「東北大　谷村洋」宛

まで（アットを@に置き換え下さい）E-mailでご送付ください。

・提出締切り： **2022年 1０月 14日（金）**

**＊優秀な発表には発表賞を設け表彰を行います（若干名）。発表賞は当日の発表をもとに審査を行います。**

７） オンラインシンポジウム参加申込について

・申込方法： （別紙２）

＊kuwaco-kuwaharaアットaist.go.jp「産総研　桑原正史」宛まで（アットを@に置き換え下さい）

（別紙２）をE-mailでご送付ください。

 ・参加費 ： 無料

・申込締切り： **2022年 1１月 11日（金）**

８） シンポジウムに関する問合わせ先：

産総研　桑原正史

E-mail : kuwaco-kuwaharaアットaist.go.jp（アットを@に置き換え下さい）

（別紙１）

**第3４回 相変化研究会シンポジウム**

**講演申し込み及びアブストラクト提出案内**

１． テーマ

 相変化光記録及び相変化不揮発メモリなど相変化に関する基礎理論、材料、構造解析、熱物性、ナノオプティクス、シミュレ-ション、デバイス構造、積層構造、装置、応用、その他の相変化応用技術および材料の熱物性、サーマルマネジメント、熱電変換材料など

２． 講演申し込み方法

アブストラクトのご提出をお願いいたします。

２－１ 提出期限： **202２年 10月 1４日（金）**

２－２ アブストラクトの作成：

題名、所属、氏名と概要を、Ａ４、1ページ以内（別ファイルとしてご案内）にまとめて、下記宛てにメールでお送りください。尚、図表を入れていただいても構いません。テンプレートは、PCOSのHP（http://www.jpcos.jp）の下部にあるリンクからダウンロードできます。＊**概要は英語にて記述願います。**

２－３ 送付先：　東北大学　金属材料研究所

谷村　洋

E-mail：hiroshi.tanimura.b7アットtohoku.ac.jp（アットを@に置き換え下さい）

２－４ 採択、講演： 申し込み頂いた講演はオンラインによる口頭発表(招待・一般)、及びポスター発表として受理いたします。

招待講演：発表３０分、議論5分（予定）

一般講演：発表１５分、議論5分（予定）

尚、アブストラクトの著作権は著者に帰属いたします。また、**アブストラクト集（pdf版）はPCOSホームページに掲載致します**。すでに発表された結果などで構成していただいても構いません。但し、著作権等の問題でホームページ掲載が難しい場合は、その旨お知らせください。

２－５　**優秀な発表には発表賞を設け表彰を行います（若干名）。**

発表賞は、当日の発表をもとに審査を行います。

３． その他

ご質問やご要望がありましたら、東北大 谷村洋（hiroshi.tanimura.b7アットtohoku.ac.jp）までご連絡ください。

（掲載いたしましたメールアドレスの「アット」を変更してお使いください。）

（別紙２）

**第34回 相変化研究会シンポジウム**

**参加申込書**

 提出日202２年　 　月　　 日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属※ | 氏名 | e-mail | 一般／学生(何れか選択) |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※1行目だけ記入下さい

所属先住所：〒

電話　　　：

＊**参加者の皆様には、PCOSオンライン研究会開催日前までに、ZoomもしくはTeamsのアドレスをメールにてご連絡致します。**

＊同一の所属の方は、まとめて記入して頂いて結構です。

**本申込書にご記入いただき、202２年 11月 11日（金）**迄に、下記宛にメール添付にてお送りください。

「産業技術総合研究所　桑原正史」　宛

　E-mail : kuwaco-kuwaharaアットaist.go.jp（アットを@に置き換え下さい）